

USE2025 参加報告書 M1 西内皓平

11月12日～14日に開催された USE2025 に参加しました。11日に前泊し出雲観光を行い、12日・13日は口頭発表およびポスター発表を聴講、14日に自身のポスター発表を行ってから松江を後にしました。

11日は出雲大社を参拝しました。境内にはさまざまな事物を司る神々が祀られており、その中に、就職活動の第1志望群の企業様に関連の深いものを司る神様がおられました。ご縁をいただけるようお願いしたところ、その日の晩、なぜか同業他社様から案内メールが届き、神様はやや俗世に疎いのかもしれないと感じました。

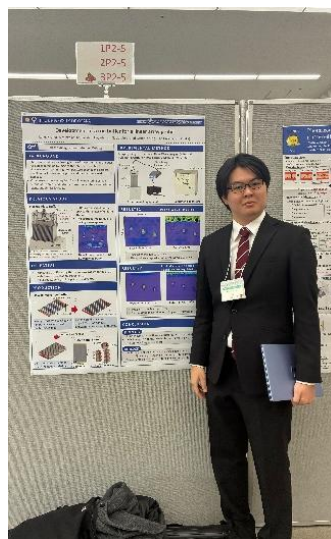
12日・13日は各種発表を聴講しました。一口に超音波といっても応用先は多岐にわたり、その奥深さを改めて実感する大変良い機会となりました。また、これまで経験していなかった口頭発表の独特の空気感にも触れられました。

14日は自身のポスター発表を行いました。緊張はありましたが、研究内容を初対面の方々に説明する時間は思いのほか楽しく、あっという間に過ぎていきました。質疑応答では、研究中に自分では諦めつつあった方向性につながるご提案もいただき、新たな道が開けるような思いでした。発表後は帰りの時間まで余裕があったため、松江城内部を見学し、宍道湖温泉にも立ち寄りました。

今回の学会参加では、私の予約ミスで塚田君とダブルベッドの部屋を取ってしまうなど、いくつかのアクシデントもありましたが、研究面・観光面ともに非常に有意義な経験となりました。この経験を今後の研究活動に活かしていきたいと思います。



出雲大社の各所に
因幡の白兔像がありました



発表前で少し緊張しています



ソファがあったので
そちらで片方が寝ました